



## 平成30年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年12月27日

上場会社名 DCMホールディングス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3050 URL <https://www.dcm-hldgs.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 久田 宗弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務統括部長 (氏名) 熊谷 寿人 TEL 03-5764-5214  
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績（平成29年3月1日～平成29年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	339,878	0.7	17,403	△0.6	16,786	0.9	10,785	6.8
29年2月期第3四半期	337,610	1.4	17,503	8.3	16,635	7.1	10,103	10.3

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 11,266百万円 (2.2%) 29年2月期第3四半期 11,027百万円 (4.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	76.43	66.66
29年2月期第3四半期	74.20	64.41

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	418,503	185,372	44.3
29年2月期	393,261	179,174	45.6

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 185,372百万円 29年2月期 179,174百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	11.00	—	13.00	24.00
30年2月期	—	13.00	—		
30年2月期(予想)				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 29年2月期 期末配当金の内訳 普通配当 12円00銭 記念配当 1円00銭

### 3. 平成30年2月期の連結業績予想（平成29年3月1日～平成30年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	456,800	3.0	20,600	5.0	19,800	3.5	12,200	5.2	86.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年2月期3Q	142,471,519株	29年2月期	142,468,414株
② 期末自己株式数	30年2月期3Q	2,068,957株	29年2月期	640,851株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年2月期3Q	141,113,084株	29年2月期3Q	136,156,186株

(注) 自己株式数には、「役員報酬BIP信託口」及び「従業員ESOP信託口」の所有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想等の将来に関する記載は、当社が発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
商品別売上情報	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策を背景に緩やかな回復基調が見られましたが、米国の政策運営や欧州の政治情勢の不安定さ、地政学リスクの高まり等、先行きについては不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、消費者の節約志向等により個人消費の動向は不透明な状況が続き、また業態を超えた販売競争もあり、依然として厳しい経営環境にあります。

このような状況のもと、当社グループでは、新規出店については17店舗、退店については7店舗を実施いたしました。これにより当第3四半期連結会計期間末日現在の店舗数は666店舗（DCMカーマ166店舗、DCMダイキ158店舗、DCMホームマック288店舗、DCMサンワ33店舗、DCMくろがねや21店舗）となりました。

販売面においては、天候不順の影響等により販売が伸び悩みましたが、平成28年12月に子会社化したDCMくろがねやの連結効果等もあり、売上高は増収となりました。また、DCMブランド商品については、雑誌掲載やテレビCM等販促強化に取り組んだ効果もあり、販売が好調に推移しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における営業収益は3,398億7千8百万円（前年同期比100.7%）、営業利益は174億3百万円（前年同期比99.4%）、経常利益は167億8千6百万円（前年同期比100.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は107億8千5百万円（前年同期比106.8%）となりました。

なお、セグメントごとの業績については、7ページ「セグメント情報等」をご覧ください。

## (主要商品部門別の状況)

## ① 園芸・エクステリア部門

散水用品や植物の販売は伸び悩みましたが、DCMブランド商品については、企画提案に注力した除草剤や防草シート等の販売が好調に推移しました。その結果、売上高は592億3百万円（前年同期比101.5%）となりました。

## ② ホームインフラメント部門

防災関連商品の販売は伸び悩みましたが、工具用品や作業衣料については、プロ専門店での販売が好調に推移しました。その結果、売上高は674億9千1百万円（前年同期比102.8%）となりました。

## ③ ホームレジャー・ペット部門

洗車用品関連の販売は堅調に推移しましたが、レジャー用品やペットフードの販売が伸び悩みました。その結果、売上高は516億3千2百万円（前年同期比99.2%）となりました。

## ④ ハウスキーピング部門

介護用品関連の販売は堅調に推移しましたが、殺虫剤や紙類等の販売が低調に推移しました。その結果、売上高は833億9千5百万円（前年同期比99.2%）となりました。

## ⑤ ホームファニッシング部門

DCMブランド商品のキッチンマットや企画提案に取り組んだキッチン収納の販売は好調に推移しましたが、センターラグや組立家具の販売が伸び悩みました。その結果、売上高は219億3千4百万円（前年同期比97.9%）となりました。

## ⑥ ホームエレクトロニクス部門

取り組みを強化しているシニアグラス関連や電材関連の販売は堅調に推移しましたが、石油ストーブやガステーブルの販売が伸び悩みました。その結果、売上高は271億5千4百万円（前年同期比98.2%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産残高は、現預金が増加したことや季節的要因により商品在庫及び売掛金が増加したこと、新規出店等により有形固定資産が増加したことなどから、資産合計は前連結会計年度末に比較して252億4千2百万円増加し、4,185億3百万円となりました。

負債残高は、季節的要因により買掛金が増加したこと、社債の発行や長期運転資金の借入による増加などから、負債合計は前連結会計年度末に比較して190億4千4百万円増加し、2,331億3千1百万円となりました。

純資産残高は、配当金の支払いがありました。親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加などから、純資産合計は前連結会計年度末に比較して61億9千7百万円増加し、1,853億7千2百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月期の連結業績予想につきましては、平成29年4月11日の決算短信発表時に公表いたしました業績予想から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	11,533	20,993
受取手形及び売掛金	4,542	8,067
リース投資資産	2,287	2,849
商品	92,087	96,655
繰延税金資産	1,933	1,512
その他	6,794	6,750
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	119,178	136,828
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	209,653	213,232
減価償却累計額	△119,583	△123,004
建物及び構築物 (純額)	90,070	90,227
土地	81,585	81,001
リース資産	14,138	17,710
減価償却累計額	△3,191	△3,870
リース資産 (純額)	10,947	13,839
建設仮勘定	4,462	7,395
その他	34,982	37,416
減価償却累計額	△27,415	△29,362
その他 (純額)	7,566	8,053
有形固定資産合計	194,633	200,518
<b>無形固定資産</b>		
のれん	1,989	1,689
借地権	6,356	6,620
ソフトウェア	3,754	4,088
その他	251	244
無形固定資産合計	12,351	12,642
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	18,368	19,028
敷金及び保証金	42,532	43,457
繰延税金資産	2,247	2,099
長期前払費用	2,808	2,942
その他	1,222	1,067
貸倒引当金	△81	△81
投資その他の資産合計	67,097	68,513
固定資産合計	274,082	281,674
資産合計	393,261	418,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,963	34,485
電子記録債務	16,497	16,524
短期借入金	47,720	20,100
1年内返済予定の長期借入金	16,790	15,880
リース債務	559	716
未払法人税等	4,179	2,378
賞与引当金	2,647	2,477
役員賞与引当金	5	8
ポイント引当金	559	614
その他	13,163	13,637
流動負債合計	127,086	106,824
固定負債		
社債	—	10,000
新株予約権付社債	19,987	19,984
長期借入金	42,470	67,590
リース債務	12,240	15,806
繰延税金負債	1,085	1,190
再評価に係る繰延税金負債	147	147
役員退職慰労引当金	74	—
役員株式給付引当金	—	25
退職給付に係る負債	393	380
資産除去債務	1,747	1,858
長期預り金	5,547	5,425
その他	3,305	3,898
固定負債合計	86,999	126,306
負債合計	214,086	233,131
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,006	10,008
資本剰余金	45,101	45,103
利益剰余金	123,760	130,818
自己株式	△386	△1,765
株主資本合計	178,482	184,164
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,656	3,135
繰延ヘッジ損益	△10	△7
土地再評価差額金	△1,969	△1,935
退職給付に係る調整累計額	16	14
その他の包括利益累計額合計	692	1,207
純資産合計	179,174	185,372
負債純資産合計	393,261	418,503

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	332,891	334,685
売上原価	224,905	224,194
売上総利益	107,986	110,490
営業収入		
不動産賃貸収入	4,718	5,193
営業総利益	112,704	115,683
販売費及び一般管理費	95,201	98,280
営業利益	17,503	17,403
営業外収益		
受取利息	169	156
受取配当金	169	154
為替差益	—	158
持分法による投資利益	—	192
その他	274	248
営業外収益合計	613	910
営業外費用		
支払利息	1,237	1,338
為替差損	195	—
その他	48	188
営業外費用合計	1,481	1,527
経常利益	16,635	16,786
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取補償金	—	723
その他	—	0
特別利益合計	0	724
特別損失		
固定資産除売却損	188	297
減損損失	131	579
賃貸借契約解約損	—	305
災害による損失	322	—
その他	115	122
特別損失合計	758	1,304
税金等調整前四半期純利益	15,877	16,207
法人税、住民税及び事業税	5,592	4,928
法人税等調整額	182	493
法人税等合計	5,774	5,421
四半期純利益	10,103	10,785
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,103	10,785

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	10,103	10,785
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	749	401
繰延ヘッジ損益	167	3
土地再評価差額金	7	—
退職給付に係る調整額	△1	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	—	77
その他の包括利益合計	924	480
四半期包括利益	11,027	11,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,027	11,266
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	DCMカーマ	DCMダイキ	DCMホームマック				
営業収益							
外部顧客への売上高	100,150	73,294	144,665	19,499	337,610	—	337,610
セグメント間の内部 売上高又は振替高	33	3	4	40,654	40,696	△40,696	—
計	100,183	73,298	144,670	60,154	378,306	△40,696	337,610
セグメント利益	5,257	3,155	8,957	7,236	24,607	△7,103	17,503

(注) 1. その他は、DCMホールディングス株式会社及びDCMサンワ株式会社における取引等です。

2. セグメント利益の調整額△7,103百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	DCMカーマ	DCMダイキ	DCMホームマック				
営業収益							
外部顧客への売上高	98,870	70,356	140,590	30,060	339,878	—	339,878
セグメント間の内部 売上高又は振替高	119	3	5	41,526	41,655	△41,655	—
計	98,990	70,360	140,596	71,586	381,534	△41,655	339,878
セグメント利益	5,578	3,042	7,801	8,544	24,966	△7,563	17,403

(注) 1. その他は、DCMホールディングス株式会社及びDCMサンワ株式会社並びにDCMくろがねや株式会社における取引等です。

2. セグメント利益の調整額△7,563百万円は、セグメント間取引消去△7,565百万円、その他2百万円  
であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

記載すべき事項はありません。

3. 補足情報  
商品別売上情報

(単位：百万円、%)

事業部門	前第3四半期 連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)		当第3四半期 連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)		(参考) 前連結会計年度 (自平成28年3月1日 至平成29年2月28日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
ホームセンター事業						
園芸・エクステリア	58,340	17.5	59,203	17.7	70,114	16.0
ホームインプルーブメント	65,638	19.8	67,491	20.2	86,236	19.7
ホームレジャー・ペット	52,033	15.6	51,632	15.4	66,736	15.3
ハウスキーピング	84,043	25.3	83,395	24.9	112,234	25.7
ホームファニッシング	22,400	6.7	21,934	6.6	29,492	6.8
ホームエレクトロニクス	27,643	8.3	27,154	8.1	39,452	9.0
その他	22,791	6.8	23,874	7.1	32,668	7.5
合計	332,891	100.0	334,685	100.0	436,935	100.0

- (注) 1. 記載金額には消費税等は含まれておりません。  
 2. 当第3四半期連結累計期間には、(株)ケーヨーへの商品供給売上2,085百万円が含まれております。  
 3. ホームセンター事業の部門別の主な取扱商品は、次のとおりであります。

部門	取扱商品
園芸・エクステリア	園芸用品、大型機械、農業・業務資材、植物、エクステリア、屋外資材 住宅設備他
ホームインプルーブメント	作業用品、金物、工具、塗料、補修、木材、建築資材他
ホームレジャー・ペット	カー用品、スポーツ、玩具、自転車、レジャー、ペット用品他
ハウスキーピング	日用消耗品、文具、ダイニング・キッチン、バス・トイレタリー、 ヘルスケア・ビューティケア、食品他
ホームファニッシング	インテリア、寝具、家具収納他
ホームエレクトロニクス	家庭電器、冷暖房、電材・照明、AV情報機器他
その他	テナント植物、テナントペット、灯油、工事費、サービス料他

4. 第1四半期連結累計期間においてホームセンター事業の商品区分を一部変更したため、前年比較にあつては、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度分を変更後の区分に組替えて表示をしております。